

県内総合

建設情報*Iwate*

町長選のため骨格編成に

一般会計は75億6475万円 工業用地整備は着工

金ケ崎町の22年度当初予算は、一般会計の総額が75億6475万円で、前年度当初と比較して（以下同）、13.4%の減となった。町長選の関係で骨格編成となっているため、投資的経費の普通建設事業費については93.9%もの減となる4459万3000円の額で、今後予算の肉付けを行う考えた。特別会計では、岩手中部工業団地内工業用地整備事業で岩手中部（金ケ崎）工業団地内に計画する新たな工業用地開発関連の事業費を計上している。

22年度当初予算は、第十一次総合計画2年目として、計画の着実な推進や人口減少対策への重点化を基本姿勢としながら、事業の必

要性、費用対効果などを検証し、自立の町として将来にわたり活力のある持続可能なまちを目指し、行財政運営を行っていく。

骨格編成としているため、経常経費や政策経費のうち、4月1日以降、町民生活に影響のある継続性があるものを盛り込んだ。建設関連事業などの政策的経費は、今後の補正予算で肉付けされる。

歳入の主なものを見ると、町税で個人と法人町民税、固定資産税の増による増額のほか、地方交付税も増を見込む。政策的経費が盛り込まれていないため、国庫支出金や県支出金、繰入金、町債などに関しては大幅に縮減している。

歳出の性質別では、普通建設事

業費の内訳で補助、単独ともに大幅減。災害復旧事業費に関しては、整理科目分のみを計上している。目的別では、総務費や衛生費、消防費が増。そのほかの科目は、ほぼ軒並み減額で編成されている。特に土木費や農林水産業費、商工費の減が大きくなっている。

主な事業を見ると、町民生活に支障が出ないよう配慮し、広く住民を対象としている補助金等の継続事業については、政策経費でも計上。建設関連事業は、ほぼ盛り込まれていない。

土木費は、道路維持管理事業に6407万9000円で、道路台帳補正業務委託料や道路設計監理、町道小規模修繕工事など。このほか、除排雪業務委託料などを措置する。農林水産業費には、団体営事業への補助金、農道や林道の維持修繕に関わる事業が盛り込まれた。

特別会計は、岩手中部工業団地内工業用地整備事業で、岩手中部工業団地内第一事業区整備事業委託料に9385万4000円を確保する。岩手中部（金ケ崎）工業団地内へ新たな工業用地開発を進めているもので、県土地開発公社が町から全面的に委託を受けて実施している。

岩手中部（金ケ崎）工業団地の新たな工業用地の開発は、同工業団地内の緑地部分について工業用地化を図るもの。22年度から施工に入る構えで、24年度からの分譲開始を目標に作業を進めていく。

企業会計を見ると、水道事業会計の資本的支出が1億2561万円で、配水管布設替工事等に1億1600万1000円を確保している。下水道事業会計は、資本的支出が7億4913万2000円で、マンホールポンプ更新や設計、浄化槽の設置工事などを行っている。

備する施設は入所者が快適な生活を送れるものと期待しており、工事の安全と建物の無事完成を心より願っている」と祈念するとともに、地元や地権者などの関係各位へ感謝の意を示し、工事中の理解なども求めた。

設計監理、施工業者を代表して、榎木村設計A・Tの木村直樹代表取締役は「住まわれる方が安心して暮らせる設計とした。完成に向けて、安全に工事を進めていきたい。近隣に迷惑を掛けることもあるだろうが理解を」と決意を述べた。

聖愛園には現在、1985年と93年に建設された2棟の建物が立地。

85年に建てられた建物は江刺地区で最初の特別養護老人ホームだが、35年以上が経過しているほか、54床の居室も2人部屋と4人部屋で個室がないこともあり、改築を計画した。93年に建設された建物（特養30床、ショートステイ20床）は、今後も使用する。

新しい施設は、現在の東館より6床増やして60床を設けるもので全て個室。鉄筋コンクリート造平屋（一部2階）建て延べ床面積3442.96平方メートルの規模で、現在の施設の南側に用地を確保して建設す



くわ入れをする海鋒理事長

る。施設は、居住棟が平屋で1ユニット10人の6ユニット。管理棟は2階建てで、2階部分に園内の行事や地域交流などを行えるスペースを設ける。防災面として、火災などの際に各部屋から直接外へ出られるよう配慮。近隣に広瀬川が流れていることから、洪水時には全入居者に

加え、地域の住民らが2階へ避難できる広さを確保している。耐震性や耐火性も高い施設となっている。

今回の施工には、渡り廊下棟やごみ置場、屋外環境整備なども含まれている。来年2月末までの工期で、3月15日の建物引き渡し、4月1日からの供用を見込んでいる。

パシフィックコンサルが落札

三陸国道 養目地区外の道路詳細設計

東北地方整備局三陸国道事務所は、養目地区外道路詳細設計業務を入札した結果、パシフィックコンサルタntsが1327万円で落札した。履行期間は22年12月23日となっている。（関連5面）同業務では、宮古盛岡横断道路「田鎖養目道路」（計画延長約7.2㌔、宮古市田鎖～同市養目）の関連として、(仮称)養目インターチェンジ（IC）やIC区間の道路本線部の詳細設計などをまとめる。

業務内容は、道路詳細設計（B）一式（延長0.3㌔）、ダイヤモンド型IC詳細設計一式、一般構造物詳細設計一式。ダイヤモンド型IC詳細設計の対象は、同道路の区間終点側の養目IC。現時点では、フルICでの整備を想定している。

けんせつせ女子大募集!
「スマイル☆けんせつ女子部」に登場していただける方を募集しています。詳しくは編集部まで。
→TEL 019-623-8201 (代表)

いわて防災学教室

災害から学び、災害に備える



津波の恐ろしさ ～津波の速さ～

岩手大学理工学部システム創成工学科教授

小笠原 敏記

巨大津波を引き起こした東日本大震災から11年を迎えようとしている。こうした津波がひとたび発生すると甚大な被害を広範囲に及ぼす。なぜ津波はこれほどまでに恐ろしいのかを海岸工学的な視点から考えてみよう。一つに、津波は「速い」ことが挙げられる。水深（h）と波長（L）の関係によると、水深に比べて波長が非常に長いことから、津波は長波（h/L>1/2）と呼ばれる波に分類される。

長波の速さ（波速）は、（重力加速度×水深）の平方根として表されるので、意外と簡単に津波の速さを求めることができる。それでは、海の水深と津波の速さの関係について見ていこう。水深5000mのときの津波の速さは、およそ時速800kmであり、これはジャンボジェット機の速さに相当する。水深が500mと浅くなると、新幹線の速さに相当する時速250kmになり、さらに浅い水深100mになると、獲物を追うチーターの速さに相当する時速110kmになる。つまり、津波の速さは水深の影響を受け、深いところから浅くなるに連れて徐々に遅くなる。

それでは、1960年に観測史上最大のマグニチュード9.5の超巨大地震によって発生したチリ津波は、津波発生から日本に到達するまでどれ程の時間を要したのか考えてみる。チリから日本までの距離はおおよそ1万7000kmである。津波が平均時速700kmで太平洋を横断したとすると、約24時間で日本に到達したことになる。チリで発生した地震の揺れを日本に

いる私たちは感じることはないけれども、津波は1日後には必ずやって来ることから、津波の予報には注視する必要がある。

今度は、海岸から100m遠方で津波を発見したとき、逃げ切れるだろうか考えてみる。津波を発見した場所の水深が10mであったとする。このときの津波の速さは、計算を簡単にするために重力加速度を約10m/S²とすると、（重力加速度×水深）の平方根＝（10m/S²×10m）の平方根＝毎秒10mと求めることができる。すなわち、このときの津波の速さは、1秒間に10m進み、10秒後には100m進むことがわかる。つまり、オリンピック選手並みの速さで海岸に押し寄せることから、当然、私たちが海岸で津波に気づいたときには、走って逃げ切れることは不可能に近いであろう。

もし、このような状況に遭遇したのならば、水平方向に避難するのではなく、できるだけ高い鉄筋コンクリート造りの建物に避難するような鉛直避難を行うべきである。しかしながら、実際のところ、とっさの状況判断は難しく、やはり早めに安全な高台に避難することを心がけてほしい。命を守るためにも…。

※いわて防災学教室のバックナンバーは、岩手大学地域防災研究センターのホームページ「公開情報」で閲覧できます。

特養ホーム聖愛園の東館改築

来年4月供用 千葉・長谷川JVが施工

社会福祉法人聖愛育成会（奥州市江刺、海鋒守理事長）は、奥州市江刺聖愛の特別養護老人ホーム聖愛園の東館について改築を計画し、8日には現地で施工業者らが主催の起工式が開かれた。設計監理を榎木村設計A・T、施工を千葉建設㈱・榎長谷川建設JVが担当し、施工では電気設備を㈱ユアテック、機械設備を㈱セントラル

設備機器が協力する。23年4月の供用を目指し、順調な施工推進や無事故での完成を祈願した。

起工式には、同会や奥州市、設計、施工関係者など約50人が出席。くわ入れや玉くし奉てんなどの神事で、工事の無事完了を祈願した。

あいさつで海鋒理事長は、現在ある東館は老朽化が進み、かねてより建て替えを計画していた。整

社
愛
育
成
会
人

美証 スマートコンストラクション。

3Dデータで、建設機械と現場と人をつないだ。
経験の浅いオペレータが、整地に挑んだ。
現場の仕事は、どこまで変わるのか。

これまでない現場も、これから現場とも、
SMART CONSTRUCTION

「スマートコンストラクション」を説明します。
<http://smartconstruction.komatsu.co.jp/>
スマートコンストラクション 建築

KOMATSU

コマツ岩手株式会社
盛岡・花北・県南・水沢・釜石・大船渡・遠野・久慈・二戸・宮古

本社/〒020-0891 紫波郡矢巾町流通センター南2-9-5
TEL 019-638-1100(代)
<https://komatsu-iwate.jp/>